



題字は斎藤邦吉先生書

発行所 昭和48年3月14日 厚生省環第171号認可 全国環境整備事業協同組合連合会 103-0027 東京都中央区日本橋2-9-1 竹一ビル4階 TEL(03)3272-9939 FAX(03)3272-9938

環境整備事業関係広報紙 【6月号】 本紙は一般廃棄物・浄化槽保守点検清掃・産業廃棄物等の取扱業者による全国団体の広報紙です。 会員・関係企業・官公庁・地方公共団体に頒布しております。

目次 1面...第43回総会で玉川会長を再任 2~3面...総会後懇親会に与野党から来賓 4面...浄中連新会長に玉川福和氏 5面...参議院で保守点検回数質問 6面...低コスト整備検討求める

# 全国環整連 第43回総会で玉川福和会長を再任 水再生システム推進など事業計画承認

全国環境整備事業協同組合連合会(玉川福和会長)は5月28日、東京・一ツ橋の如水会館で第43回通常総会を開催し、写真、各支部の平成27年度活動計画・予算案等を審議、承認した。このうち浄化槽支部では、浄化槽の適正な維持管理体制を確保する認証制度「水再生システム」の取得推進や、浄化槽管理者の負担軽減に向けた変動可能な料金体系の検討を行うことなどを盛り込んだ。また任期満了に伴う役員改選を行い、玉川福和会長の再任を決めたほか、丹野秀樹常任理事(山形)が新たに副会長に就任した。



総会は午後3時、オブザーバーを含め132名の出席を得て開かれた。冒頭で玉川会長は「日本が抱える一番の問題は、人類が経験したことのないスピードで進む人口減少。このような中で我々環整連の組織も、どこを目指して進むか本日の総会で確認しなければならない。私が会長になってから5つの部会(当初)を設置し、何か問題・課題が提起されれば各支部が現地に赴き全力で解決に導く。今後ともその基本方針で進んでいきたい」と挨拶した。

続いて総会審議に移り、第1号議案「平成26年度活動報告、収支決算ならびに剰余金処分案承認」、第2号議案「27年度活動方針、活動計画ならびに収支

予算の決定」、第3号議案「27年度借入金最高限度額決定」、第4号議案「取引金融機関決定」、第5号議案「任期満了に伴う理事・役員(監事含む)の改選」について審議し、それぞれを原案通り承認した。

このうち第2号議案・各支部の27年度活動計画では、適正処理推進部会は法令を遵守した適正業務の推進、区域割り・新規許可問題等解決のための現地支援、合理化問題解決のための支援、勉強会の開催を行うこととした。

下水道政策に関する情報収集を実施する。循環資源推進部会は、積み替え保管の取得やリサイクル業務の推進など新規事業への取り組み、入札問題や処理計画策定への対応、帳簿管理マニュアルや廃棄物処理法の研修など適正業務に向けた取り組みを行う。

## 参議院 環境省懇談会で早期結論求める 浄化槽保守点検回数めぐり質問

6月16日の参議院環境委員会での民主党の小見山幸治参議院議員(写真)は、浄化槽の保守点検回数の見直しについて、環境省が開く「今後の浄化槽の在り方に関する懇談会」で早期に結論を出すように求めた(関連記事5面)。

環境省からは「懇談会ではいいない議論を行いたい。ただできるだけ早期に開催したい」とも思っている」と回答があり、小見山議員は「昨日は7月中に開



Advertisement for Nikkan Co., Ltd. featuring a map of Japan and text: 金沢から 全国、海外に... 水処理関連機器の総合商社 即答即配システムが当社のモットーです。 株式会社 日環商事 Nikkan

# 住民目線で信頼される維持管理体制構築へ

## 通常総会後懇親会に与野党から来賓多数

5月28日に開かれた全国環境整備第43回通常総会後の懇親会には、上野賢一郎国土交通大臣政務官や佐藤英道農林水産大臣政務官、公明党の斉藤鉄夫幹事長代行、民主党環境整備・生活排水適正処理推進議員連盟会長の馬淵澄夫衆議院議員など多くの来賓が出席した。

懇親会の冒頭で玉川会長は「日本は今後、人口減少で大変な時代に突入することになる。生活排水処理分野では、料金収入の減少により公共下水道の事業経営が危ぶまれる事態になる。こうした時に我々は、浄化槽が下水道の代わりになり得るようしっかりと維持管理体制を作り上げて臨まなければならない。しかしその際に一番重要なことは、住民目線で信用できる業界になっているかどうかということ。今、全国環境整備では水再生システムという維持管理システムを構築している。今日ご参集の先生方からもご指導いただきながら引き続き体制作りを進めてみたい」と訴えた。

来賓挨拶では、出席した先生方や関係省幹部から祝辞をいただいた。このうち斎藤幹事長代行は「自民、民主、公明、維新など、主だった政党で浄化槽法改正を視野に入れた議員連盟を作る話が立ち上がっている。1日も早く実現するように頑張りたい。浄化槽の技術は日進月歩で進んでいる。その進歩を取り入れた新しいメンテナンスのあり方などを考えるのが我々の役目だと考えている。今後とも皆様と勉強していきたい」と祝辞を述べた。



前田武志参議院議員  
(民主党環境整備・生活排水適正処理推進議員連盟顧問)



斉藤鉄夫衆議院議員  
(公明党幹事長代行)



佐藤英道  
農林水産大臣政務官



うえの賢一郎  
国土交通大臣政務官



武村展英衆議院議員  
(自民)



藤井ひさゆき衆議院議員  
(自民)



宮沢ひろゆき衆議院議員  
(自民)



二ノ湯たけし参議院議員  
(自民)

## 浄化槽用塩素剤について

- ◎保証金不要
- ◎役所 **販売店募集** しています。是非お電話下さい。
- ◎民間
- ◎自社の維持管理の他に相当な需要があります。

◎経費削減は社員第一の義務です。 ◎役所の入札を取りたい方はお電話下さい。 ◎下水がどんどん入ってきます。早く気付いて下さい。

### 特徴

- 現在の製品は非常に良くなっています。
- (1) 今お使いになっているのと同じ有機系塩素剤です。
  - (2) 従来品の2～3倍長持ちします。(当社比)
  - (3) 即納体制で翌日配達します。
  - (4) メーカーの全面的バックアップにより安定供給できます。

### 品名 ゴールドSS-900塩素剤

有機系塩素剤トリクロロイソシアヌル酸99%

- ① ゴールドSS900ST 50g錠 単独用 15kg (50g×6錠×50本)
- ② ゴールドSS900 30g錠 合併用 15kg (30g・5kg×3袋)
- ③ ゴールドSS900 30g錠 単独用 15kg (30g×10錠×50本)
- ④ ゴールドSS900 15g錠 単独用 15kg (15g×20錠×50本)
- ⑤ ゴールドSS900M 100g錠 小型合併用 15kg (100g×5錠×30本)
- ⑥ ゴールドSS900J 150g錠 合併用 15kg (150g×5錠×20本)
- ⑦ ゴールドSS900 15g錠 合併用 15kg (15g・1.5kg×10袋)

得意取扱品 = 水処理機械・薬品、公害防止機器、化学工業薬品、プロフ、水中ポンプ、フロート、散気管、換気装置、合併取替装置、ルーツプロフ、水中プロフ、スクリーン、浄化機能促進剤、高圧洗浄機、排水管清掃機器、DO、PH、小型MLSS計、採水器、水質検査器、風量計、消泡剤、殺虫プレート、透視度計

**株式会社サンケン中部環境研究所**  
〒443-0104 愛知県蒲郡市形原町三浦17-9 TEL (0533) 57-2026/FAX (0533) 57-1585

日本環境整備事業 西日本  
TEL (06) 6314-3712/FAX (06) 6363-0756

東京環境整備事業 東日本  
TEL (03) 3370-6644/FAX (03) 3370-4646



今井雅人衆議院議員  
(維新の党党務調査会長)



むろい邦彦参議院議員  
(維新の党幹事長代理)



小見山幸治参議院議員  
(民主)



馬淵澄夫衆議院議員  
(民主党環境整備・生活排水  
適正処理推進議員連盟会長)



玉川会長と浄化槽の適正な発展を呼  
びかける石田祝稔衆議院議員 (公明)



福山哲郎参議院議員  
(民主党幹事長代理)



郡和子衆議院議員  
(民主党筆頭幹事長)



鈴木たかこ衆議院議員  
(民主)



小宮山泰子衆議院議員  
(民主)

来賓の先生方や関係省幹部に挨拶する  
玉川会長



# 浄中連の新会長に 玉川福和環整連会長が就任

## 27年度理事会・定期総会開く

浄化槽中央連絡協議会は7月3日、東京・新宿区のグランドヒル市ヶ谷で平成27年度理事会・定期総会を開いた。新会長に全国環境整備事業協同組合連合会会長の玉川福和氏を選任し、27年度事業計画には単独処理浄化槽の合併転換および浄化槽の普及促進に向けた行政措置の要望活動、浄化槽に関する各種情報の意見交換、大規模災害に備えた各団体ごとの防災協定締結や避難場所への浄化槽設置など8項目を盛り込んだ。



### 水口テクノなど6事業者を選定 環境省 小型家電リサイクル実証事業

環境省は6月5日、平成27年度小型家電リサイクル事業として、再資源化事業者と市町村が連携した使用済み小型家電の回収事業に対し、回収ボックス等の物品や市民向け広報など必要な支援を行う。選定された6社はニッソーテクノ(株)、コトブキ工業(株)、手島(株)、三井物産(株)、スズクホールディングス(株)、水口テクノ(株)など6事業者の事業計画を採択したと発表した(表参照)。同事業は使用済み小型家電

| 事業者名            | 連携する市町村  |
|-----------------|--|
| ニッソー・ファインメック(株) | 岩手県一関市、盛岡市都南地域、紫波町、矢巾町、宮城県白石市、富谷町  |
| 三井物産(株)         | 茨城県水戸市、栃木県足利市、佐野市、東京都狛江市、新潟県柏崎市  |
| スズクホールディングス(株)  | 宮城県塩竈市、山形県天童市、福島県郡山市   |
| 水口テクノ(株)        | 茨城県さしま環境管理組合(古河市、坂東市、五霞町、境町)、栃木県栃木市、鹿沼市、真岡市、益子町、茂木町、埼玉県桶川市、山梨県山梨市、中央市、静岡県三島市、伊東市 |
| 大栄環境(株)         | 滋賀県近江八幡市、栗東市、野洲市、湖南市、高島市、蒲生郡日野町  |
|                 | 京都府相楽東部広域連合(笠置町、和束町、南山城村)、大阪府堺市、兵庫県北播磨清掃事務組合(西脇市、加東市滝野地域、多可町)、奈良県田原本町、上牧町        |

「維持管理に関しては清掃、保守点検、法定検査、いずれも問題がある。厳しい指摘をいただきながら一刻も早く悪いところは改め、世界に誇れる浄化槽システムを完成させたい。こういう思いで会長の任を引き受けた。必要なことは発信していくので、どうかご理解

のほどよろしくお願ひ申し上げます。来賓には環境省や関係団体幹部から多くの出席があり、このうち吉川圭子浄化槽企画官(写真左)は「今年の4月に浄化槽企画官に着任してから構造例示や性能評価型など、実際に稼働している浄化槽を視察し

高知県 高環協など4団体と協定締結  
1週間の災害無償支援を実施  
高知県は尿収集運搬支援が包括的に対応するため、連合会は6月23日、高知県内4団体が今年3月に「災害時におけるし尿等の収集運搬に関する協定」を締結した(写真)。南海トラフ等の巨大地震や風水害等の大規模災害が起き、避難所の仮設トイレや浸水区域での汲み取りなど、災害初期段階(1週間)のし尿、浄化槽汚泥の収集運搬について県が同連

### 全国環整連 「廃棄物処理業の基礎」テーマに研修 東京、京都で関連法規の最新動向学ぶ

全国環整連の循環資源推進部会(小山浩部会長)は、適正処理推進部会(谷山紀行部会長)、青年部(宮原靖明青年部長)と合同で「廃棄物処理業の基礎」をテーマに8月6日に東京、8月27日に京都で研修会を実施する。

廃棄物処理法が定められた昭和47年当時、一般廃棄物とその他の専ら物の線引きが明確で、我々、一般廃棄物処理業者は、法律のルールに則り地域の

快適な生活環境づくりに貢献してきた。しかし近年は、循環型社会の形成が社会的な課題となり、各種リサイクル法の整備や3R推進の取り組みが進み、従来と異なってきた一般廃棄物の多量発生が再生可能資源として扱われ、廃棄物としての排出量は減少し、ごみと資源のグレンゾーンが拡大している。また、各地での入札問題、合特法の趣旨と適正

な合理化計画の策定、合理化協定の締結など残された課題も多い。このため同部会では、廃棄物処理業に関わるさまざまな知識や、業界を取り巻く環境の変化をしっかりと組合員が認識し、今後の各道府県での組合活動と業務に活かしていくことを目的に平成27年度の研修会事業に着手した。日程と会場は次の通り。

◇ ◇ ◇  
総会後の懇親会の冒頭、新会長に就任した玉川氏(写真右)は「海外へ行く」と感じることが、日本の浄化槽は世界に類を見ない素晴らしい生活排水処理施設である。しかし維持管理に目を向けると、どうもきちんとした仕事が出ていないのではないかという実態もある。全国環整連の歴史を振り返り

【東京会場】  
▽8月6日(木)13時~17時、  
如水会館(東京都千代田区一ツ橋2-1-1)

【京都会場】  
▽8月27日(木)13時~17時、  
ホテル京阪・京都(京都市南区東九条西山王町31)

| MLSS / 界面計   | MLSS計                     | 溶存酸素計 DO計  | pH / ORP計   | pH計                      | 塩素イオン計  |
|--|---------------------------|--|---|--------------------------|---|
| <b>SS-10Z</b><br>¥250,000  | <b>SS-10F</b><br>¥220,000 | <b>DO-10Z</b><br>¥125,000                        | <b>KP-10Z</b><br>¥95,000  | <b>KP-10F</b><br>¥90,000 | <b>CL-10Z</b><br>¥170,000                                     |
|  |                           |  |   |                          |   |
| 沈殿槽の汚泥界面/MLSS測定  | 活性汚泥濃度測定                  | NEW DOセンサー<br>OXNIT : OX-V2                      | pH / ORP / 水温計  | pH / 水温計                 | 測定レンジ自動切替機能付  |
| 測定範囲<br>MLSS: 0~20000mg/L(表示は30000mg/Lまで)<br>水深: 0.00~5.00m  | 測定範囲<br>無し                | 測定範囲<br>DO: 0.00 ~ 30.00mg/L<br>水温: 0.0 ~ 50.0°C | 測定範囲<br>0.00~14.00pH<br>0~1900mVpH電極起電力<br>0~±1900mV(ORP)<br>0.0~50.0°C | 測定範囲<br>0.0~50.0°C       | 鉛フリー対応でIP67相当の防水構造<br>測定方式 固体膜塩素イオン電極法<br>測定範囲 0.1 ~ 2000mg/L |
| <p>各種DPD 残留塩素 測定試薬取扱<br/>DPD-GL-10: 1滴で測定100回分で5mL<br/>DPD-F-1(粉末遊離残留塩素測定試薬)<br/>DPD-TL-1(粉末全残留塩素測定試薬)</p> |                           |  |   |                          |   |

**KRK 笠原理化学工業株式会社**

本社: 埼玉県久喜市吉羽1-10-10  
TEL 0480-23-1781 FAX 0480-23-2749  
URL http://www.krkjpn.co.jp

参議院

# 浄化槽保守点検は通常年3回に

## 性能評価試験の細則に記載

6月16日の参議院環境委員会で民主党の小見山幸治参議院議員は、浄化槽の保守点検回数の見直しについて環境省の「今後の浄化槽の在り方に関する懇談会」で早期の結論を求めつつ、浄化槽の性能評価試験の細則を根拠にしながら「通常の使用状態であれば年3回に改めるべき」とする旨の質問を行った。

### 浄化槽を社会インフラに

小見山議員の質問は約3年間続いているが、今回は初めてこれほどまでに保守点検回数の問題を取り上げる理由について「下水道法の接続義務の為、浄化槽は一時的な処理施設になっていない。下水道が通っていない中山間地域や人口散在地域に下水管を延ばしても接続できる家は一軒、二軒。さらに下水道に一般会計から多額の繰り入れを行っており、地方財政が逼迫している状況にある。下水道でなく経済性に優れ、今後の社会情勢の変化にも柔軟に対応できる浄化槽を推進したいというのが私の考え。しかし浄化槽の維持管理システムに曖昧な部分を残しているのは下水道に代わる生活排水処理システムとして強く言うことができない。私はまずこの部分をきちっとしたいというところで何度も質問している」と説明した。

### 性能評価試験では年3回

の開催状況について聞いた。兼形部長は「当初は年度末に結論を出す予定であったが、4月17日に開催した第6回懇談会で、座長から次回は保守点検の回数をめぐる議論について、事務局と相談した上で方向性を提案できないか検討したい」と発言があった。事務局としても関係者の理解を得て、方向性をまとめるよう努めたい」と回答した。

日本建築センターが実施する性能評価は「性能評価方法細則」において「保守点検回数及び清掃回数は浄化槽法第10条第1項に規定された最少回数」と定められており、小見山議員は国土交通省からの答弁を得て、試験環境下においては家庭用浄化槽であれば「年3回」の保守点検で正常に機能を発揮できるということを確認。さらに平成22年度国勢調査から、日本の9割以上の世帯が4人以下となっている状況を示しながら「通常の使用状態であれば保守点検回数は3回で十分。また浄化槽の処理人数より実際の世帯人数が少ない中で、なぜ年12回といった保守点検が必要なのか」と改めて質問した。

### 環境省懇談会で早期結論を

最後に小見山議員は望月義夫環境大臣に見解を求め、望月大臣は「浄化槽は経済性、処理性能、早期整備に優れ、地震等にも強い重要な施設と考えられている。保守点検回数については、様々な状況を網羅的に規定することは容易でなく、また環境規制法としては最低限度必要な回数を規定すること

スを踏まえて3回以上としている」と回答した。

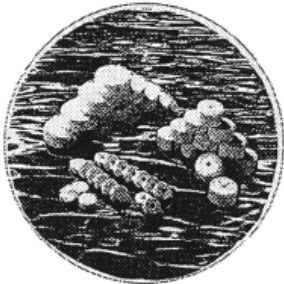
これは対し小見山議員は「以前も著しく流入量が多い場合を具体的に答えていただきたい」と質問したが、明確な回答は得られていない。年12回実施する理由として挙げられるプロパの故障であれば停止警報器の設置で早く発見でき対応できる。消毒剤は昔は4カ月に1回の補充では持たない実態もあったが今は違う。年3回で性能が出る浄化槽に対し初めから年12回点検ありきでは説明がつかない」と厳しく指摘した。

しかし環境省は「プロパへの対応を人力で行うか機械的に行うかは各地域の積み重ねがあると考えている。設置義務化については懇談会で議論を深めたい。点検回数も実際に稼働している実態に合わせて考えられるべきもの。保守点検業者が、その必要性を説明すべき」と点検回数についてはこれまでと同様の回答を繰り返すに留まった。

## 浄化槽用殺菌・消毒剤(医薬品)

# ポンシロール

- ① 吸湿・膨張(棚吊)せず不溶解分がほとんどありません。
- ② 簡便で経済的な維持管理が出来ます。
- ③ 長期間の保存にも耐え、品質低下もほとんどありません。



水は生命のみならず、快適な生活環境を守るために、私達が使った水はきれいに自然界に帰しましょう。四国化成の(ポンシロール)は安定した消毒・殺菌効果がえられ経済的な維持管理が出来ます。

### 速効持続型消臭剤

## 溪流ゴールド

- ① 浄化槽が臭う時に。
- ② 清掃・くみ取り後の種付け。
- ③ 水溶性フィルムだから簡単投入。
- ④ 消臭成分が素早く脱臭
- ⑤ 微生物の働きで浄化を促進
- ⑥ 浄化槽はいつもすっきり健康



## 小型合併槽・家庭浄化槽用に好評です!

### 四国化成工業株式会社

幕張支社 Tel. 043-296-1665 福岡営業所 Tel. 092-431-4111  
大阪支社 Tel. 06-6380-4112 名古屋営業所 Tel. 052-705-0116

| 2ch DO/pH計   | マルチレンジ残留塩素計  | 比色試験器  | ピストン式採水器   |  |  |      |                             |      |                        |                        |                     |                     |                        |  |            |           |         |          |          |           |          |  |  |
|--|--|--|--|--|--|------|-----------------------------|------|------------------------|------------------------|---------------------|---------------------|------------------------|--|------------|-----------|---------|----------|----------|-----------|----------|--|--|
| <b>DOP-10Z</b>   | <b>RC-V2</b>   | <b>アクアテスター、DPD試験薬</b>                                  | <b>ミズテッポ1号/2号</b>  |  |  |      |                             |      |                        |                        |                     |                     |                        |  |            |           |         |          |          |           |          |  |  |
| 1台でDO、pH、ORP、水温測定  | 低濃度残留塩素から高濃度次亜塩素酸ナトリウムまで測定   | 1Z / 2Z シリーズ (9段階測定) 7Z シリーズ (10段階測定)                  | 1回で500ml採水OK!<br>深い所 狭い所 浅い場所の採水OK!  |  |  |      |                             |      |                        |                        |                     |                     |                        |  |            |           |         |          |          |           |          |  |  |
|  |  |  |  |  |  |      |                             |      |                        |                        |                     |                     |                        |  |            |           |         |          |          |           |          |  |  |
| <table border="1"> <tr> <td>DOモード</td> <td>DO: 0.00~30.00mg/L<br/>気中酸素: 0.0~30.0%<br/>水温: 0.0~50.0℃</td> </tr> <tr> <td>pHモード</td> <td>pH: 0.00~14.00pH<br/>mV: -1900~+1900mV<br/>ORP: -1900~+1900mV<br/>水温: 0.0~50.0℃</td> </tr> </table> | DOモード  | DO: 0.00~30.00mg/L<br>気中酸素: 0.0~30.0%<br>水温: 0.0~50.0℃ | pHモード  | pH: 0.00~14.00pH<br>mV: -1900~+1900mV<br>ORP: -1900~+1900mV<br>水温: 0.0~50.0℃ | <table border="1"> <tr> <td>測定対象</td> <td>塩素酸塩水、電解次亜生成水、水道水、浴槽水、温湯プール</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">測定範囲</td> <td>DPDモード 0.00 ~ 3.00mg/l</td> </tr> <tr> <td>RC-Lモード 0.0 ~ 20.0mg/l</td> </tr> <tr> <td>RC-Hモード 0 ~ 300mg/l</td> </tr> <tr> <td>RC-Tモード 0 ~ 3000g/l</td> </tr> <tr> <td>RC-Uモード 0.0 ~ 200.0g/l</td> </tr> </table> | 測定対象 | 塩素酸塩水、電解次亜生成水、水道水、浴槽水、温湯プール | 測定範囲 | DPDモード 0.00 ~ 3.00mg/l | RC-Lモード 0.0 ~ 20.0mg/l | RC-Hモード 0 ~ 300mg/l | RC-Tモード 0 ~ 3000g/l | RC-Uモード 0.0 ~ 200.0g/l | <table border="1"> <tr> <td>DPD-G-L-10</td> <td>DPD-WA-50</td> <td>DPD-F-1</td> <td>DPD-TL-1</td> </tr> <tr> <td>DPD液体試験薬</td> <td>遊離残留塩素試験薬</td> <td>全残留塩素試験薬</td> <td></td> </tr> </table> | DPD-G-L-10 | DPD-WA-50 | DPD-F-1 | DPD-TL-1 | DPD液体試験薬 | 遊離残留塩素試験薬 | 全残留塩素試験薬 |  | <p>0.5m標準<br/>0.85m標準<br/>0.35m標準</p> <p>テーパ付採水ノズル</p> |
| DOモード  | DO: 0.00~30.00mg/L<br>気中酸素: 0.0~30.0%<br>水温: 0.0~50.0℃                       |  |  |  |  |      |                             |      |                        |                        |                     |                     |                        |  |            |           |         |          |          |           |          |  |  |
| pHモード  | pH: 0.00~14.00pH<br>mV: -1900~+1900mV<br>ORP: -1900~+1900mV<br>水温: 0.0~50.0℃ |  |  |  |  |      |                             |      |                        |                        |                     |                     |                        |  |            |           |         |          |          |           |          |  |  |
| 測定対象   | 塩素酸塩水、電解次亜生成水、水道水、浴槽水、温湯プール  |  |  |  |  |      |                             |      |                        |                        |                     |                     |                        |  |            |           |         |          |          |           |          |  |  |
| 測定範囲   | DPDモード 0.00 ~ 3.00mg/l   |  |  |  |  |      |                             |      |                        |                        |                     |                     |                        |  |            |           |         |          |          |           |          |  |  |
|  | RC-Lモード 0.0 ~ 20.0mg/l   |  |  |  |  |      |                             |      |                        |                        |                     |                     |                        |  |            |           |         |          |          |           |          |  |  |
|  | RC-Hモード 0 ~ 300mg/l  |  |  |  |  |      |                             |      |                        |                        |                     |                     |                        |  |            |           |         |          |          |           |          |  |  |
|  | RC-Tモード 0 ~ 3000g/l  |  |  |  |  |      |                             |      |                        |                        |                     |                     |                        |  |            |           |         |          |          |           |          |  |  |
|  | RC-Uモード 0.0 ~ 200.0g/l   |  |  |  |  |      |                             |      |                        |                        |                     |                     |                        |  |            |           |         |          |          |           |          |  |  |
| DPD-G-L-10   | DPD-WA-50  | DPD-F-1  | DPD-TL-1   |  |  |      |                             |      |                        |                        |                     |                     |                        |  |            |           |         |          |          |           |          |  |  |
| DPD液体試験薬   | 遊離残留塩素試験薬  | 全残留塩素試験薬   |  |  |  |      |                             |      |                        |                        |                     |                     |                        |  |            |           |         |          |          |           |          |  |  |
| 濁度、PH/ORP計、DO計、塩素イオン計<br>レーザー濁度計、導電率計、電磁濃度計<br>COD計、各種試験薬・標準液、ETC  | <b>KRK 笠原理化学工業株式会社</b>   |  | 本社: 埼玉県久喜市吉羽1-10-10<br>☎0480-23-1781 FAX 0480-23-2749<br>URL http://www.krkjpn.co.jp |  |  |      |                             |      |                        |                        |                     |                     |                        |  |            |           |         |          |          |           |          |  |  |

事業別の経営状況

(単位：百万円、%)

| 項目      | 事業                  | 事業別       |           |              |                      |              |
|---------|---------------------|-----------|-----------|--------------|----------------------|--------------|
|         |                     | 公共<br>下水道 | 流域<br>下水道 | 農業集落<br>排水施設 | 特定地域<br>生活排水<br>処理施設 | 個別排水<br>処理施設 |
| 収益      | 総収益 (a)             | 907,519   | 201,894   | 116,513      | 9,539                | 1,754        |
| 収益的     | 営業収益                | 606,486   | 161,659   | 35,480       | 5,115                | 711          |
|         | 営業収益(受託工事収益を除く)     | 605,770   | 161,388   | 35,426       | 5,107                | 711          |
|         | うち料金収入              | 489,807   | -         | 35,040       | 5,100                | 705          |
|         | 雨水処理負担金             | 113,573   | 154       | 116          | -                    | -            |
| 支       | 他会計繰入金              | 281,020   | 35,884    | 77,830       | 4,146                | 1,018        |
|         | 総費用 (c)             | 567,883   | 187,586   | 79,806       | 8,282                | 1,414        |
|         | 営業費用                | 338,081   | 157,794   | 49,364       | 7,404                | 1,118        |
| 収支差引    | うち職員給与費             | 36,423    | 6,785     | 4,846        | 696                  | 53           |
|         | 収支差引                | 339,636   | 14,308    | 36,707       | 1,257                | 340          |
| 資本的     | 資本的収入               | 770,210   | 215,184   | 80,410       | 9,757                | 1,118        |
|         | 地方債                 | 377,277   | 54,302    | 27,928       | 4,197                | 532          |
|         | 国庫(県)補助金            | 162,290   | 72,389    | 15,739       | 2,563                | -            |
|         | 他会計繰入金              | 195,580   | 51,547    | 32,589       | 1,843                | 509          |
|         | 資本的支出               | 1,105,957 | 218,903   | 117,042      | 10,734               | 1,443        |
| 支       | 建設改良費               | 474,988   | 129,147   | 33,372       | 8,677                | 721          |
|         | 地方債償還金 (d)          | 627,681   | 88,198    | 82,854       | 1,992                | 697          |
| 収支差引    | △335,747            | △3,719    | △36,632   | △977         | △325                 |              |
| 実質収支    | 黒字                  | 33,996    | 30,001    | 4,306        | 587                  | 50           |
|         | 赤字 (e)              | 14,571    | -         | 118          | 4                    | -            |
| 収益的収支比率 | (a) × 100 / (c)+(d) | 75.9      | 73.2      | 71.6         | 92.8                 | 83.1         |

低コスト整備手法など検討求める  
総務省 25年度公営企業決算概況を公表

総務省は、このほど、平成25年度地方公営企業決算の概況を公表した。下水道事業については従来どおり地理的・社会的条件に応じた最適な処理手法を選択すること、25年度末時点で全国の地方公共団体が経営する下水道事業数は3640事業で、法適用企業が538事業、法非適用企業が3102事業だった。

処理施設別に見ると最も多いのは公共下水道で1188事業(適用238事業・非適用950事業)の次いで農業集落排水が917事業(同87・830事業)、特定環境保全公共下水道が753事業(同132・621事業)、特定地域生活排水処理施設(市町村設置型浄化槽、以下「特排」といふ)が276事業(同23・253事業)などとなっているが、それによると公営企業の採算性を示す収益的収支比率は浄化槽が92.8%と最も高い値となった。

このうち特に経営の透明化・健全化が求められている法非適用事業の経営状況に着目すると、実質収支の累計は公共下水道が黒字339億9600万円、赤字が145億7100万円、農集排は黒字が43億6000万円、赤字が1億8000万円、特排は黒字が5億8700万円、赤字が4000万円だった。

また総費用と地方債償還金の合算に対する総収益の割合を示す「収益的収支比率」は、公共下水道が75.9%、農集排が71.6%、特排が92.8%だった。

報告書の冒頭でも、今後は日本全体で少子高齢化が進み、人口が減少することが予想されている。その場合、個別処理方式であれば徐々に規模を縮小することもできるが、集合処理方式は施設の処理能力を柔軟に変更することができないため、料金収入を含む総収益が急速に悪化し採算性を落とすことが予想される。これは一般会計からの繰入金増加という結果につながり、財政の硬直化、最悪の場合は財政破綻を起しかねない。総務省でもこのことを懸念し、経営戦略の策定をはじめとした各種検討を進めている。

今までは・・・ 警報器付きブロワで、市町村設置型へのコスト削減提案

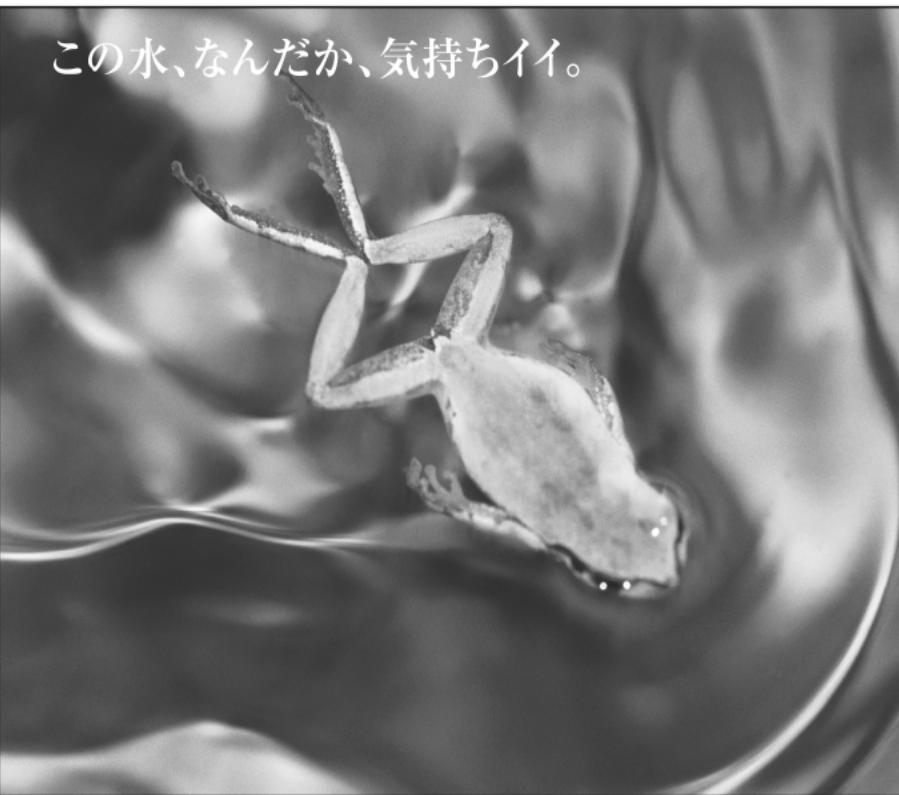
飲食店やコンビニ等、異臭クレームにつながりやすい場所への設置は特にオススメです  
故障前の異常発見で更なる長寿命

異常を光とブザーで知らせます  
警報器付きブロワ 型式 LAA-80

浄化槽とブロワの異常を早期発見!

急がなくても大丈夫。エア停止後、3日以降に急激に水質悪化・悪臭が気になるとのデータがあります。

モド産業株式会社  
TEL 03(5748)5521(代表) FAX 03(3754)0258  
TEL 06(6976)3271(代表) FAX 06(6976)3841



この水、なんだか、気持ちイイ。

# ハイライトグリーン

生活や産業で使った水を、きれいな水に再生して自然にかえす。

日産化学のハイライトグリーンは、優れた溶解性でより高い汚水処理効果を発揮する、合併・単独浄化槽のための殺菌・消毒剤です。

あらゆるニーズにお応えできるよう、形状・サイズも豊富にラインアップ。

錠剤に合わせて各種薬筒も取り揃えています。

お問い合わせ詳しい資料のご請求は...

## 日産化学工業株式会社

化学品事業部 ファインケミカル営業部

本社：東京都千代田区神田錦町3-7-1(興和一橋ビル) TEL.03(3296)8040  
大阪：TEL.06(6346)7130 福岡：TEL.092(432)3422